

重篤な合併症を有する妊婦に対する対応状況

- 周産期母子医療センターの整備が進み、医療計画や周産期医療体制整備計画で輸血の準備、救急医療との連携等が周知された。
- その結果、出血や脳・心疾患合併等への対応については比較的整備されたが、「精神疾患合併」に対する対応可能施設の割合が低い。

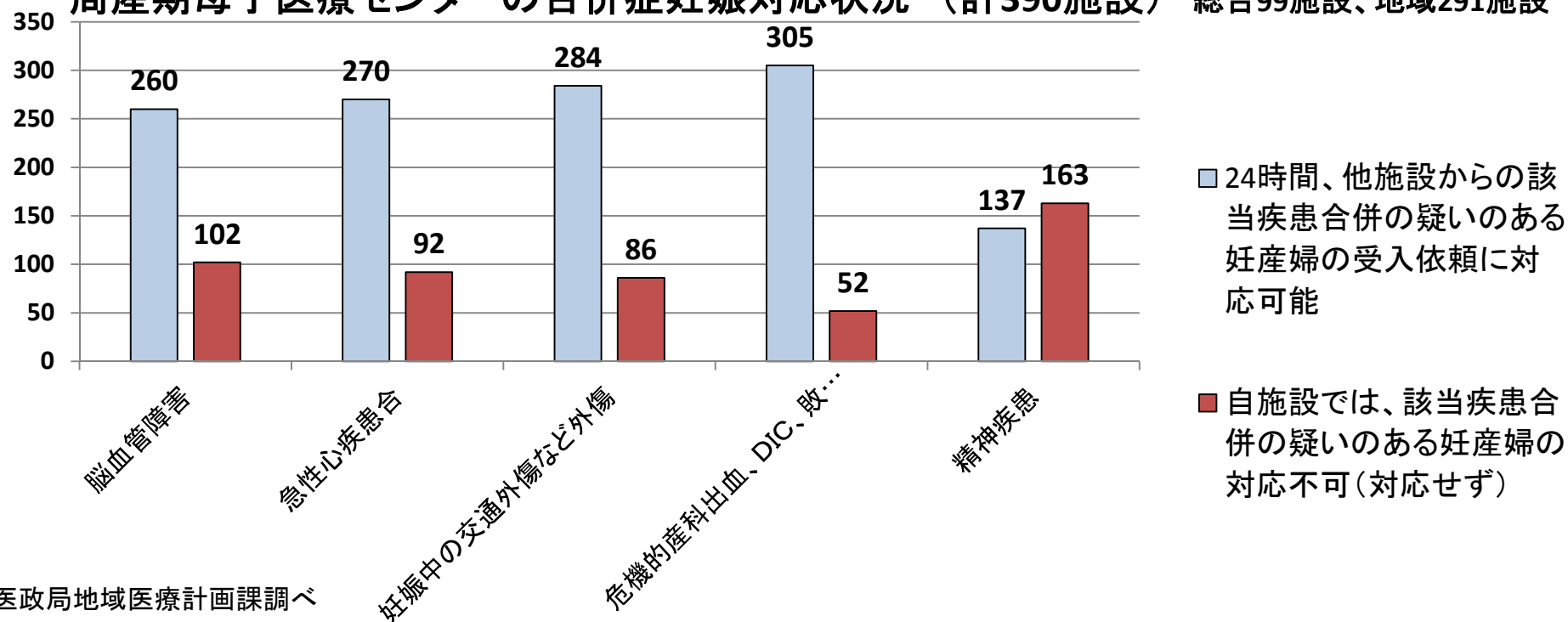
- 脳血管障害
- 急性心疾患
- 妊娠中の交通外傷など外傷

- 妊産婦の危機的産科出血、DIC、敗血症など
- 精神疾患

について比較

周産期母子医療センターの合併症妊娠対応状況（計390施設）

総合99施設、地域291施設



医政局地域医療計画課調べ

平成27年4月1日現在の状況

総合周産期母子医療センター：104施設、地域周産期母子医療センター：292施設のうち回答のあったもの